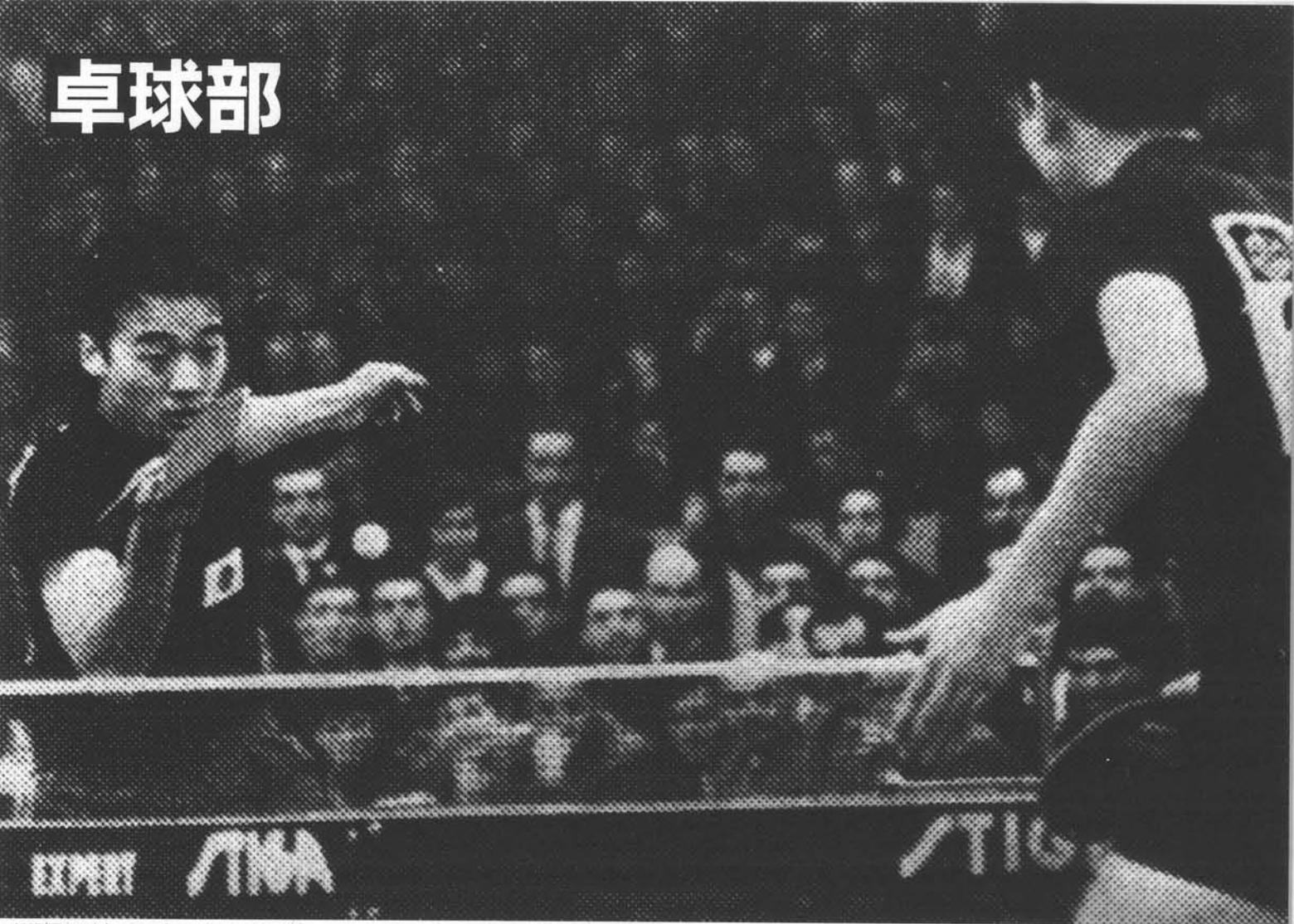


卓球部



1965(昭和40年) ユーゴスラビアの第28回世界卓球選手権大会男子団体決勝。左より高橋選手(昭和39年卒)、張選手(中国)。



1932(昭和7年) リーグ戦3部優勝記念。



慶應卓球倶楽部フッペン、部員証。



慶應卓球倶楽部沿革
及戦績。創立より昭
和9年1月まで。

創立於昭和九年一月二十日
慶應卓球俱樂部沿革戰績

田卷集

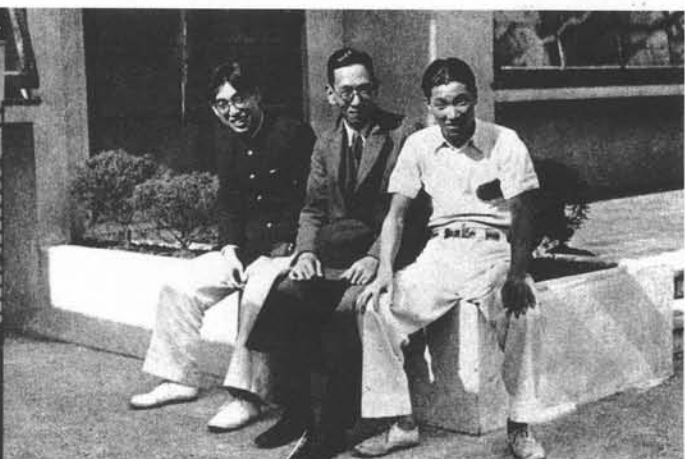
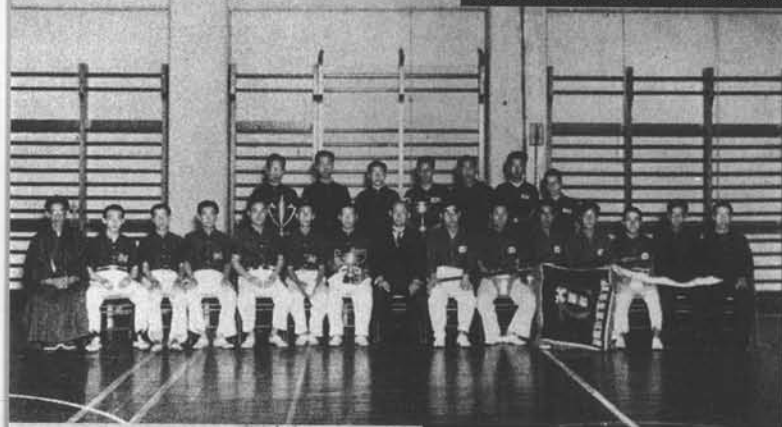
敬具

昭和十二年三月一日

廣島市東區吉田大坂倉庫主

拜啓新春。伏念御清。
奉寶。臣等。此。之。奉。奉。用。也。
水。盛。有。金。觀。對。抗。抗。抗。
卓。殊。偉。異。建。設。當。之。
御。聖。廣。廣。御。聖。是。奉。奉。奉。
若。以。御。聖。皆。以。提。提。有。效。
使。因。以。水。以。御。聖。志。之。記。念。
可。致。懷。
先。上。書。中。學。以。御。聖。申。
此。意。如。此。御。聖。懷。

1937(昭和12年) 秋季リーグ戦優勝記念。





1943(昭和18年) 復活第2回早慶定期戦優勝記念。



1943(昭和18年)・11 出陣社員行内大会



1948(昭和23年) リーグ戦記念。



1951(昭和26年) 第1回慶関卓球定期戦記念。



1951(昭和26年) 全国学校対抗優勝記念。

1902 福沢大四郎、小泉信三両先生により本塾において、卓球が創始される。

1906 谷位一作(漕艇部OB)、朝比奈兄弟が東京芝三田四国町ユニテリアン教会内唯一クラブ主催の日本最初の卓球大会で活躍。

1909・2・11 第1回東京連合ピンポン大会で、朝比奈兄弟活躍。

1910・2・6 最初の早慶対抗戦が行われ、本塾が8-6で勝利。

1925 三田綱町の普通部に卓球部誕生。

1926 第1回明治神宮体育会卓球競技に出場。

1928 塾体育会の加入を認められず、慶應卓球倶楽部の名称を許され、現卓球部の前身として塾における代表的クラブとなる。第1回全国学校対抗東郷優勝旗争奪卓球大会に出場、決勝で早大と覇を争う。

1929 第2回全国学校対抗東郷優勝旗争奪卓球大会の決勝で農大に敗れる。

1930 部長に奥井復太郎教授就任。

1931 2部のリーグ戦に全勝するも、決定戦行わず留まる。関東学生個人選手権大会で井上優勝。

1932・5・15 第1回早慶対抗卓球戦が時事新報社講堂で行われ、5対11で早大に敗れる。リーグ戦は春棄権のため3部となるも、秋全勝し2部に昇格。

1933 春、秋と第2回、3回早慶対抗卓球戦が行われ、早大に敗れる。学校対抗卓球戦にて日大に敗れる。

1934 全日本学生選手権大会、シングルス井上優勝。

1935 春季リーグ戦全勝、1部へ昇格。

1936 塾内対抗競技部に加入。

1937・9 日吉道場が猿谷に竣工。秋季リーグ全勝優勝。塾体育会へ加入認められる。第1回日本学生卓球選手権大会ダブルスで今井・井上組優勝。

1938 秋季リーグ戦で早大、立大と優勝決定

戦を行うが敗れる。

1939・1・4 第8回全国学校対抗東郷優勝旗争奪卓球大会、決勝にて早大に3-0で敗れる。リーグ戦春秋共に4位に留まる。

1940 リーグ戦早立帝の牙城抜けず、4位。

1941・4 部長に小高泰雄教授就任。春季リーグ戦早帝に次いで3位に躍進。

1942 春秋リーグ戦で惜しくも優勝を逸す。復活第1回早慶定期戦が行われ、6-3で敗れる。

1943 戦時体制強化により、リーグ戦中断。復活第2回早慶定期戦が行われ、6-3で敗れる。

1946 秋からリーグ戦再開、3位となる。早慶定期戦も再開。7-2で敗れる。

1947 春秋リーグ戦、全国学校対抗等で活躍。

1948 全国学校対抗決勝で、関西学院に3-1の惜敗。新人戦シングルスで大野優勝。



1954(昭和29年) 全国学校対抗優勝記念。



1957(昭和32年) 春季リーグ戦記念。



1957(昭和32年) 早慶定期戦優勝記念。



1959(昭和34年) 日吉新道場竣工式。



1959(昭和34年) 日吉新道場竣工式時の始球式。左のユニフォームは田巻恒彦先輩(昭和11年卒)。



1959(昭和34年) 第16回早慶定期戦優勝記念。

1957(昭和32年) 全日本学生女子ダブルス優勝。左より下平(小川)、井出選手。

1949 全国学校対抗決勝で、立教を3-0で破り、初優勝。新人戦および東日本学生選手権大会シングルスで鈴木優勝。

1950 全国学校対抗決勝で、関西学院に敗れ連覇ならず。全日本学生選手権大会シングルス鈴木優勝、ダブルスでも鈴木・血田組優勝。OB団体「三卓会」が発足。

1951 春季リーグ戦優勝を逃す。全国学校対抗決勝戦で専大を3-1で破り、優勝。第1回慶関定期戦、8-1で勝利。

1952 東日本学生選手権大会シングルス、柴田優勝。全日本学生選手権大会シングルス、柴田優勝を逃す。女子部員誕生。

1953 全日本学生選手権大会ダブルスで柴田、小宮組優勝。

1954 全国学校対抗決勝戦で専大を3-2で破り、3度目の優勝。新人戦シングルスで中畑制覇。

1955 秋季リーグ戦で日大専大と優勝を争

う。

1957 軽井沢での全員合宿開始。東日本、全日本学生選手権大会女子ダブルス、井出・小川組制覇。

1958 春季リーグ戦中大と同率決勝惜敗。/ 9・26 台風により道場大破、使用不能となる。

1959 春、日吉新道場完成。

1962 春季リーグ戦最下位、立大との入替戦に破れ、2部となる。

1963 アジア卓球選手権大会シングルスで高橋優勝。

1964 秋季リーグ戦で1部に昇格。深津東日本、全日本学生選手権大会女子シングルス制覇。

1965 ユーゴスラビアの第28回世界卓球選手権大会女子シングルスで深津優勝。

1966 卓球部史発行。

1969 部長、小島三郎教授就任。

1984 部長、小比賀正敬教授就任。



1987・6・5 体育会卓球部創立50周年式典開催。

1991 早慶定期戦第48回となる。

1965(昭和40年) ユーゴスラビアの第28回世界卓球選手権大会女子シングルス優勝の深津選手(昭和42年卒)、左は関選手(中卒)。